

- 第2種旅行業の認可を受け、大崎市と連携しながら広域観光を実践し、海外からの旅行取り扱い実績を上げており、多くの需要が見込める中学校・高校の教育旅行に積極的に取り組んでいる。
- 市より委託管理する観光案内所や観光物産センターなどの観光施設を運営。

宮城県大崎市



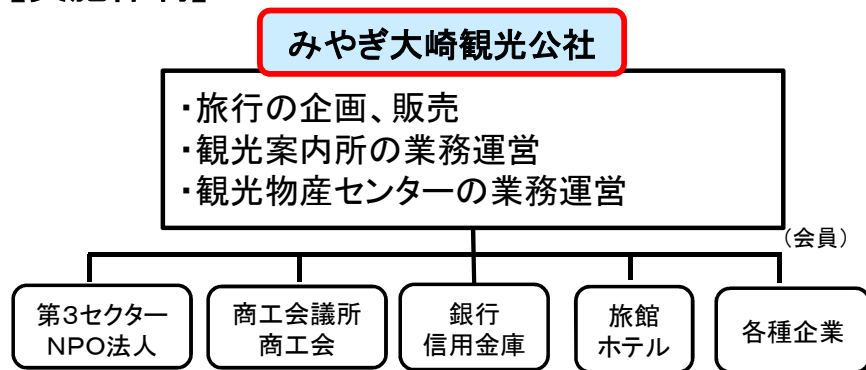
【採択年度】
平成29年度
【事業実施期間】
平成29～30年度

世界農業遺産認定

マガンの越冬地

豊富な地域食材

【実施体制】



・みやぎ大崎観光公社は、観光を総合産業として捉え、大崎市の有する人、物、自然、文化等のあらゆる資源と産業を活用しながら交流人口の拡大を図り、地域経済の発展を目指すことを目的に設立され、会員は23軒のホテル、旅館のほか、観光事業者、交通事業者、金融機関等137件となっている。

【特徴的な取組】

- モニターツアーの実施
- 専門家招聘
- 体制づくり



体制づくり



専門家招聘



モニターツアー

【取組内容】

・宿泊者数実績

	H27	H28	H29	H30
教育旅行	288人	102人	193人	189人
インバウンド	170人	203人	38人	20人
計	458人	305人	231人	209人

・モニターツアーの実施

- 体験モニターツアー① 17名参加
紙すき体験、ピザ作り体験、味噌作り体験
- 体験モニターツアー② 17名参加
会津方彫り体験、受入研修、農泊体験

・専門家招聘

- 外国人は何を求めて日本にやってくる 41名参加
1部講演 2部トークセッション

・体制づくり

- 農泊説明会・交流会
- 意見交換会
- 協議会設立準備会
- 農泊事業者の訪問研修
- 協議会の設立

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約